

脱炭素先行地域  
山口県下関市

# 下関市環境基本計画の骨子案について

---

## 【審議事項】

- 1 次期計画の施策体系及び施策の方向性について
- 2 環境基盤施策の考え方について
- 3 その他、次期計画の方向性に関すること

## ■ 改定の背景

- ・ 現行計画の計画期間満了に伴う改定
- ・ 脱炭素、ネイチャーポジティブ（自然再興）、サーキュラーエコノミー（循環経済）等への対応
- ・ 市民実感や行動変容を重視した計画体系への見直し

## ■ 現行計画の課題

- ・ 施策数が多く、重点が見えにくい
- ・ 成果指標と施策の関係が分かりにくい
- ・ 活動実績中心の評価となっている
- ・ 個別計画との役割分担が不明確

### ■ 計画改定のポイント

- ① 市民実感を重視した計画へ見直し
- ② 行動変容につながる施策体系へ見直し
- ③ KGI（成果指標）、KPI（進捗・行動指標）、活動指標（行政実施指標）を整理
- ④ 個別計画との役割分担を整理
- ⑤ 国・県・本市総合計画との整合

## ■ 次期計画の分野構成

- ① 自然環境
- ② 生活環境
- ③ 地球環境
- ④ 循環型社会
- ⑤ 環境基盤施策

## ■ 考え方

- ・ 本市総合計画との整合を確保
- ・ 個別計画との役割分担を整理
- ・ 横断的な基盤施策を整理

## 現行計画

自然環境

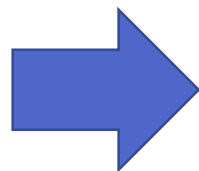
生活環境

都市環境

地球環境

資源循環

仕組み



## 次期計画

自然環境

生活環境

(統合・整理)

地球環境 **(下位計画へ委任)**

**循環型社会 (下位計画へ委任)**

**環境基盤施策**

## 【自然環境】

基本目標：豊かな自然環境の保全と活用

### ■ 施策の方向性

- ① 生物多様性の保全
- ② 自然とのふれあい・活用の推進
- ③ 自然環境の維持管理

## 【生活環境】

基本目標：安全・安心で快適に暮らせる生活環境の確保

### ■ 施策の方向性

- ① 生活環境の保全
- ② 健康で快適な生活環境づくり
- ③ 環境美化の推進

## 【地球環境】

基本目標：自然と調和した脱炭素社会の構築

### ■ 施策の方向性

- ① 脱炭素型ライフスタイルへの転換
- ② 脱炭素型まちづくりの推進
- ③ 再生可能エネルギーの導入促進
- ④ 気候変動への適応

具体施策・進行管理は  
地球温暖化対策実行計画と役割分担

## 【循環型社会】

基本目標：循環型社会の形成に向けた資源循環の推進

### ■ 施策の方向性

- ① ごみの発生抑制の推進
- ② 資源循環の推進
- ③ 廃棄物の適正処理の推進

具体施策・進行管理は  
一般廃棄物処理基本計画と役割分担

## 【環境基盤施策】

基本目標：多様な主体が連携し環境施策を推進する仕組みづくり

### ■ 施策の方向性

- ① 環境教育・環境学習の推進
- ② 多様な主体との連携・協働
- ③ 環境配慮行動を支える基盤づくり

### ■ 考え方

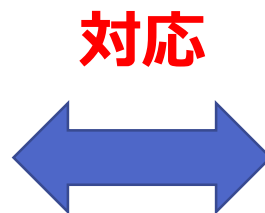
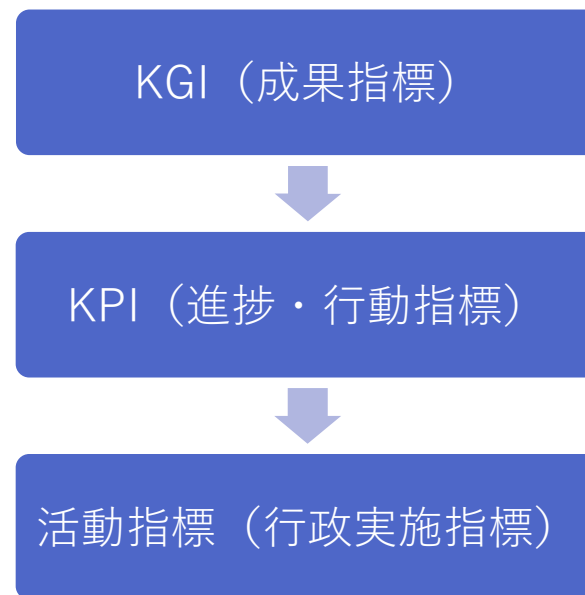
- ・ 環境施策を支える横断的分野
- ・ 市民、事業者、地域等との連携を重視

## ■ 施策体系と指標体系の整理

### 【施策体系】



### 【指標体系】



## ■ 考え方

施策・行動・成果の関係を見える化し、施策の効果を確認しながら見直しにつなげる進行管理を行う。

## 【K G I（成果指標）】

最終的に実現したい成果

例) 自然環境に満足している市民の割合



## 【K P I（進捗・行動指標）】

成果につながる行動・中間指標

例) 自然体験活動に参加した市民の割合



## 【活動指標（行政実施指標）】

実施する施策・取組

例) 自然体験イベント開催回数

## 1 次期計画の施策体系及び施策の方向性

- ・ 分野構成
- ・ 基本目標
- ・ 施策の方向性

## 2 環境基盤施策について

- ・ 行動変容につながる仕組み
- ・ 多様な主体との連携のあり方

時期	内容
8月末	<b>第3回環境審議会</b> 計画素案の審議（施策内容・指標構造の確認）
10月末	<b>第4回環境審議会</b> 計画原案の審議（パブリックコメント前確認）
11月中	パブリックコメント
1月末	<b>第5回環境審議会</b> パブリックコメント反映案の確認と答申案の審議
2月	<b>答申</b>